

公安委員会 説明資料 No.1	11 月県議会定例会等の開催状況について	令和 7 年 1 月 16 日 警 務 部																		
報告事項 11 月県議会定例会において、代表質問では「自転車の交通安全対策」等について、一般質問では「闇バイト」問題対策」等について、それぞれ質疑答弁が行われた。 閉会日に、「令和 6 年度香川県一般会計補正予算議案」等の公安委員会関係議案は、賛成多数で原案どおり可決された。																				
1 11 月県議会定例会 (1) 会期 令和 6 年 11 月 22 日（金）から同年 12 月 13 日（金）までの 22 日間 (2) 代表質問（11 月 26 日） <table border="0"> <tr> <td>自民県政会</td> <td>花崎議員</td> <td>○自転車の交通安全対策について</td> </tr> <tr> <td>自民議員会</td> <td>平木議員</td> <td>○警察組織における優秀な人材の確保について</td> </tr> <tr> <td>国民民主</td> <td>鏡原議員</td> <td>○自転車の交通安全対策について</td> </tr> </table> (3) 総務委員会（11 月 28 日） ※公安委員会関係の質問なし (4) 一般質問（12 月 10・11 日） <table border="0"> <tr> <td>自民県政会</td> <td>植條議員</td> <td>○「闇バイト」問題対策について</td> </tr> <tr> <td>自民議員会</td> <td>松本議員</td> <td>○SNS を悪用した詐欺対策について</td> </tr> <tr> <td>みらい</td> <td>宮岡議員</td> <td>○自転車交通ルール教育と自転車通行空間の整備について</td> </tr> </table> (5) 公安委員会関係議案の採決状況 閉会日に、公安委員会関係議案「令和 6 年度一般会計補正予算議案」、「香川県警察関係手数料条例の一部を改正する条例議案」の採決が行われ、いずれも原案どおり賛成多数で可決された。			自民県政会	花崎議員	○自転車の交通安全対策について	自民議員会	平木議員	○警察組織における優秀な人材の確保について	国民民主	鏡原議員	○自転車の交通安全対策について	自民県政会	植條議員	○「闇バイト」問題対策について	自民議員会	松本議員	○SNS を悪用した詐欺対策について	みらい	宮岡議員	○自転車交通ルール教育と自転車通行空間の整備について
自民県政会	花崎議員	○自転車の交通安全対策について																		
自民議員会	平木議員	○警察組織における優秀な人材の確保について																		
国民民主	鏡原議員	○自転車の交通安全対策について																		
自民県政会	植條議員	○「闇バイト」問題対策について																		
自民議員会	松本議員	○SNS を悪用した詐欺対策について																		
みらい	宮岡議員	○自転車交通ルール教育と自転車通行空間の整備について																		
2 決算行政評価特別委員会 (1) 総務委員会審査（10 月 25 日） <table border="0"> <tr> <td>自民県政会</td> <td>松岡委員</td> <td>○犯罪や事故のない安全で安心なまちづくり推進事業について</td> </tr> </table> (2) 総括審査（11 月 7 日） ※公安委員会関係の質問なし			自民県政会	松岡委員	○犯罪や事故のない安全で安心なまちづくり推進事業について															
自民県政会	松岡委員	○犯罪や事故のない安全で安心なまちづくり推進事業について																		

公 安 委 員 会 説 明 資 料 No. 2	初任科第 94 期（長期課程）卒業式の挙行について	令和 7 年 1 月 16 日 警 務 部
報告事項 初任科第 94 期（長期課程）12 人は、県警察学校における 10 か月間の初任教養を修了し、本年 1 月 28 日に卒業する。卒業後は、警察署に配属され、採用時教養の一環として、職場実習を行う。		
1 日時・場所 令和 7 年 1 月 28 日（火）午後 1 時 30 分～ 県警察学校体育館 2 卒業生 初任科第 94 期（長期課程）12 人（うち女性 4 人） ※ 年齢（卒業時） 最年長 19 歳 5 か月 最年少 18 歳 10 か月 平均 19 歳 2 か月 3 教養期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 1 月 28 日（入校日数 303 日） 4 出席者 (1) 来賓 知事、県議会議長、高松地方検察庁検事正 (2) 警察関係 公安委員会委員長、警察本部長、各部長、首席監察官、地域監 等 (3) その他 卒業生家族 5 式次第 裏面のとおりに 6 その他 卒業生は、県下各警察署に配属され、職場実習を行う。		

報告事項

- ・令和6年中の交通事故死者数は4年連続減少し、統計資料が残る昭和23年以降、最少であった昭和24年と同数である31人（前年比－2人）となった。
- ・全死者に占める高齢者、夜間、交差点の割合がそれぞれ約6割を占めた。

1 交通事故の発生状況

区 分	令5年	令6年	増減数	増減率(%)
発生件数	3,041	2,943	－98	－3.2
死者数	33	31	－2	－6.1
負傷者数	3,712	3,579	－133	－3.6
重傷者数	267	269	＋2	＋0.7

2 交通死亡事故（30件31人）の主な特徴 注：[]内は前年の数値

(1) 【年齢別】 高齢者の死者数が全死者の約6割

高齢者 19人（61.3%）[22人（66.7%）]、25～64歳 7人[9人] 若者（16～24歳）4人[2人]、
子供 1人[0人]

(2) 【昼夜別】 夜間の死者数が全死者数の約6割

夜間 18人（58.1%）[20人（60.6%）]、昼間 13人[13人]

(3) 【道路形状】 交差点の死者数が全死者の約6割

交差点（付近含む） 18人（58.1%）[15人（45.5%）]、単路 13人[17人]、踏切 0人[1人]

(4) 【当事者別】 歩行者の死者数が全死者の約3割

歩行者 10人（32.2%）[13人（39.4%）]、自転車 8人[8人]、二輪 7人[6人]、四輪 6人
[6人]

(5) 【類型別】 人対車両の死者が全死者の約4割

車両相互 13人（41.9%）[12人（36.4%）]、人対車両 10人[12人]、車両単独 8人[8人]、
列車 0人[1人]

3 過去5年間の交通事故死者数の推移

区 分	令2年	令3年	令4年	令5年	令6年	令和2年との比較
交通事故死者数 (人)	59	37	35	33	31	－28
人口10万人当たり死者数 (人)	6.17	3.89	3.72	3.53	3.35	－2.82
全国ワースト順位 (位)	1	3	4	5	11	－10(改善)
うち高齢者死者数 (人)	44	22	24	22	19	－25

4 令和7年の交通死亡事故抑止推進重点

- (1) 交通安全教育と広報啓発活動の推進（高齢者・夜間対策）
- (2) 道路交通秩序の維持（交通事故抑止に資する交通指導取締り）
- (3) 道路交通環境の整備（持続可能な交通安全施設等の整備の推進）

公 安 委 員 会 説明資料No. 4	令和 6 年下半期における小型無人機等の飛行に 関する通報の受理について	令和 7 年 1 月 16 日 警 備 部												
報告事項 令和 6 年下半期に受理した小型無人機等の飛行に関する通報は、20 件である。														
1 受理期間 令和 6 年 7 月 1 日から同年12月31日までの間 2 受理件数 20件 3 受理概要 <table><tr><td>(1) 警察</td><td>1 件</td></tr><tr><td>○実証実験</td><td>1 件</td></tr><tr><td>(2) 建設会社</td><td>1 件</td></tr><tr><td>○空撮</td><td>1 件</td></tr><tr><td>(3) 陸上自衛隊</td><td>18件</td></tr><tr><td>○訓練</td><td>18件</td></tr></table>			(1) 警察	1 件	○実証実験	1 件	(2) 建設会社	1 件	○空撮	1 件	(3) 陸上自衛隊	18件	○訓練	18件
(1) 警察	1 件													
○実証実験	1 件													
(2) 建設会社	1 件													
○空撮	1 件													
(3) 陸上自衛隊	18件													
○訓練	18件													